JA HOKUSAI DISCLOSURE

2019.9 上半期ディスクロージャー誌

平成 31 年4月1日~令和元年9月 30 日











1. 組合員と地域のみなさまとともに!!

、JAほくさいは地域社会の一員として、地域の皆様とともに歩んで 行きます。

JAほくさいは、行田市、鴻巣市の一部(屈巣、広田、北根、赤城、赤城台、関新田、新井、境、上会下)、羽生市、加須市を区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

JAほくさいでは、皆さまからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉として、資金を必要とする 組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

JAほくさいは、組合員の皆さまへの奉仕はもとより、地域の皆さまに様々な事業機能やサービスを提供することにより、農業や地域経済社会の健全な発展に寄与することで社会的・公共的使命を果たしてまいります。

また、JAほくさいは、地域社会の一員としての責任を自覚し、地域の各種行事や催事等への参画やJAの社会・文化的活動をとおして、少しでも地域社会の発展や活性化のお役に立ちたいと思っています。

今後とも協同組合運動の理念である「一人は万人のために、万人は一人のために」を念頭におき、より良き地域社会人として、組合員の皆さまをはじめ地域社会の皆さまと一緒に歩んで行きたいと思っています。

トピックス

~地域農業への理解を~ 業

親子稲作体験教室







JAは、4月27日にJA北川辺支店の近隣ほ場で「親子稲作体験教室」を開きました。管内から一般募集した12家族35名が「コシヒカリ」の田植えに挑戦。地元農家の指導のもと、苗を手で植えていきました。8条植えの田植え機に「乗ってみたい子」と声をかけると、大勢の子供たちが集まりました。



JAでは、JA自己改革の一環としてJA全農さいたまと合同で「農家手取り最大化」プロジェクトに取り組んでいます。その一つとして、新たな園芸品目の提案のため、業務加工用タマネギの作付けを進めており、今シーズンは行田・騎西地区で合計 205アールが栽培されました。

北埼玉地区少年野球大会に協賛



JAは、毎年8月に行われる北埼玉地区少年野球大会に平成29年度から協賛しています。地域貢献活動の一環として、多くの子供たちが参加する大会への協賛を通じ、彼らの健やかな成長と夢の実現を応援することが目的です。参加賞として全12チームにパックごはんを贈るほか、最優秀選手賞などに盾ち枚、優勝・準優勝チームの選手にメダル計40個を毎年寄贈しています。

話題の終活セミナーを開催しました。



JAは、9月4日に川里中央支店で終活セミナーを開きました。終活は、「人生の最期をどう迎えるか」というだけでなく、自分の人生を振り返ることで、今後の人生の充実を図ることが目的です。参加したのは、60代から80代までの男女18名。講師がエンディングノートを読み進めながら、アニメのキャラクターを例にした相続や、実際に起こった葬儀のトラブル例を用いて講義を進めました。

2. JA自己改革の取り組み状況について

JAほくさいの目指す姿

- 〇安全で安心な国産農畜産物を持続的・安定的に供給できる地域農業を支え、農業者の所得増大を支えます。
- 〇総合事業を通じて地域の生活インフラ機能の一翼を担い、豊かで暮らしやすい地域社会の実現に貢献します。
- 〇「食と農を基軸として地域に根差した協同組合」として存立します。

自己改革工程表 (令和元年度のアクションプラン)

		- 上 1主 3K (T) A	九千段のアソンコノノ	
基本目標	令和3年度 末に目指す もの	重 点 施 策	令和3年度末に 期待される結果	アクションプラン (主な取り組み) 令和元年度
「農業者の		担い手経営体の経営課題に 対応した総合事業提案の充 実	担い手経営体の事業競争力 が強化され、JAの事業利用 の拡大を図り、より密接な関 係の構築	・TACによる担い手経営体へ 全戸訪問
へのさらなる挑戦	持続可能な 地域農業の 実現	直販米及び契約栽培の強化 多収性品種による飼料用米 の取り組み	直接販売や多様な契約拡大 等、安定的な取引先確保を通 じ生産販売モデルの確立	・JA直販米比率 30% ・契約栽培面積 30ha ・むさしの 26 号(飼料用多収性 品種)の作付面積 25ha
農業生産の拡大		JA出資型法人による農作 業等の受委託	新たな担い手の育成、農作業 受委託や新規作物導入支援	・モデル地区の選定及び委託要 望調査の実施
が拡大」	省力化資材 の技術確立 と肥料・農薬 の積み上げ	技術確立を行うための試験 圃場の設置及び普及活動	生産トータルコスト低減の 確立・肥料・農薬の積み上げ 樹立	肥料・農薬取扱高 前年比2% 増(全生産者への取組実施)
地域の	「 地域の活性化 」 地テ性の機 カーや様の コーや様の 総の はなれれ多と	高齢者福祉事業の展開	地域コミュニティーの活性 化	・ミニデイサービスの開催(15会場)
		地域農業者の出会いの場の提供	組合員の次世代とJAをつ なぐ絆の強化	・婚活パーティーの開催
への貢献	強化による 役割発揮	終活セミナーの開催	組合員の次世代とJAをつ なぐ絆の強化	・終活セミナーの開催 (モデル地区 2会場)
プ・メ 組合員のな	正・准組合員	青年組織を設置	メンバーシップの強化と活 性化	・青年組織設立に向けた調査、 募集、設置(20名)
の確立	のメンバーシップ強化	農産物直売所を核とした准 組合員との交流	准組合員の「農」に基づくメ ンバーシップの強化	・直売所ふれあいまつり等の開催 1店舗 ・消費者を対象とした収穫体験 バスツアーの開催
に食いか	多様な媒体 等による情 報発信を通 じて「農業振	広報機能を強化し、JA情 報の発信	JAの事業活動を通じた「農 業振興の応援団」拡大	・ホームページのリニューアル
「食」「農」「協同組合」		准組合員の「農」に基づく メンバーシップの強化	「食」「農」の理解醸成	・伝承料理教室の開催 1回 ・稲作体験教室の開催 1回 (北川辺地区)
の融合」	興の応援団」 づくり	地域で子供のスポーツイベ ント支援	「食」「農」の理解醸成	・北埼玉地区少年野球大会への 支援及びPRの実施 ・管内実施されている小学生ス ポーツイベントの調査

3. 安心のバロメーター

安心(その1)

JAほくさいは、地域の多くの皆さまより信頼をいただき、貯金 は 2,854 億円です。この大切な財産を、安全性と流動性を重視して 資金運用しております。

R元年9月期の JA ほくさいの運用資産構成

(単位	:	百万	円

	H30年9月期	H31年3月期	R元年9月期
貯 金	288,147	283,373	285,447
貸出金	29,737	29,965	29,062
預け金	250,326	244,453	247,121
有価証券	11,587	12,005	11,806



86%

≪ご参考:保有有価証券の時価情報≫

1 売買目的有価証券

当JAは、平成31年3月期及び令和元年9月期における売買目的有価証券の残高はありません。

2 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

						(122 : 12) 4 1 4
	平成31年3月期			令和元年9月期		
	貸借対照表計 上額	時 価	差額	貸借対照表計 上額	時 価	差額
時価が貸借対照表計上額を 超 え る も の	8,699	8,989	289	8,699	8,966	266
時価が貸借対照表計上額を 超 え な い も の	ı	ı	ı	1	-	-
合 計	8,699	8,989	289	8,699	8,966	266

注1:時価は、9月末、期末における市場価格等に基づいております。

3 その他有価証券

(単位:百万円)

	平成31年3月期			令和元年9月期		
	取得原価または 償 却 原 価	貸借対照表計 上額	差額	取得原価または 償 却 原 価	貸借対照表計 上額	差額
貸借対照表計上額が取得原価または償却原価を超えるもの	3,202	3,305	102	3,002	3,106	103
貸借対照表計上額が取得原価 または償却原価を超えないもの	-	-	-	-	1	1
合 計	3,202	3,305	102	3,002	3,106	103

注1:貸借対照表計上額は、9月末、期末における市場価格等に基づいております。

4 金銭の信託

当JAは、運用目的・満期保有目的・その他の金銭の信託にかかる契約はありません。



金融機関の経営健全性を示すバロメーター

…自己資本比率も充分です。

J A ほくさいは、国内基準(4%)の4倍以上で、国際基準(8%)を上回る19.43%の自己資本比率と、48億円の内部留保(特別積立金)で、安定した経営を維持しています。 (単位:百万円、%)

R元年9月期の自己資本の状況

自己資本の額 21,476 百万円 19.43 %

	H31年3月期	R元年9月期	
自己資本の額	21,257	21,476	
自己資本比率	19.70%	19.43%	
余 裕 額	12,624	12,634	

R元年9月期の計数は、仮決算結果に基づき、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(H18.3.28金融庁・農林水産省告示第2号)に準拠して算出していますが、半期利益については、前年度実績の2分の1の外部流出予定額を控除して自己資本の額とし、オペレーショナルリスク相当額はH31年3月期の計数を用いて算出しています。

余裕額は自己資本額の内、国際基準(8%)を上回る部分の金額となります。

安心 (その3)

不良債権に対する備えも充分です。

JAほくさいは、経営の透明性を高め、その健全性と安全性をご理解いただくために、金融再生法に基づく開示債権の状況を開示するとともに、不良債権に対する保全状況を開示いたします。

(単位:百万円、%)

債 権 区 分 と 保 全 状 況	H31年3月期	R元年9月期
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	43	67
危 険 債 権	214	176
要 管 理 債 権	Ī	-
小 計(A)	257	244
保 上記債権の担保・保証の額(B)	144	144
保 上記債権の担保・保証の額(B) 全 大 上記債権に対する貸倒引当金の額(C)	79	72
況 上記債権に対する保全率(B+C)/(A)	87.2%	88.6%
正 常 債 権	30,223	29,265
合 計	30,481	29,510

注) R 元年9月期の計数は、9月末の仮決算において3月期決算と同一に当JAの資産査定要領により実施した自己査定結果、並びに 資産の償却・引当基準に基づき計上したものです。なお、貸借対照表に計上している貸出金とは対象となる範囲が異なるため、残高 が一致しない場合があります。

【用語の説明】

- ●危険債権・・・・債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- ●要管理債権・・・・(1)3ヶ月以上延滞債権=元金または利息の支払が、約定支払日の翌日を起算日として3ヶ月以上延滞している貸出金のうち、破産更正債権等及び危険債権を除いた貸出債権です。
 - (2) 貸出条件緩和債権=経済的困難に陥った債務者又は支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行った貸出債権のうち、破産更正債権等、危険債権及び3ヶ月以上延滞債権を除いた貸出債権です。

JAほくさいは、組合員の皆さまや地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせて頂いています。

組合員の皆さま・地域のお客さま

うち組合員数: 23,908人

※JAにおける「組合員」とは? 地区内にお住まいや勤務の方は組合員になる資格があります。また、組合員以外のお客さまへも一定の範囲内でJAのサービスをご利用頂けますので、お気軽にお声掛けください。

地域からの資金調達の状況

当JAでは、お客さまの二ーズにお応えするため、懸賞品付定期貯金や子育てをしている方を対象とした優遇定期貯金など特徴ある商品をご用意していますが、今後も新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力してまいります。

貯金·積金残高

285, 447 百万円

文化的・社会的貢献に関する事項 (地域との繋がり)

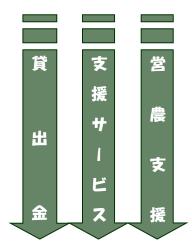
- (1)「地域との共生」を基本理 念に小さな活動からを合言 葉に、福祉、スポーツや地域 活動等の活動を通じて文化 的・社会的貢献活動を展開し ています。
- (2) 利用者ネットワークとして、各種友の会や部会を設置し、さまざまな活動を展開しています。
- (3) ほくさいだより等の広報誌 やホームページを通じて情報提供やご意見を承っていますのでご利用ください。

http://jahokusai.jp

出資金	3, 156 百万円
貯金·積金	285, 447 百万円

JAほくさい

常勤役職員	421名
本店	1
支店	29
A T M設置台数	31
事業所	19



地域への資金供給の状況(貸出金に関する事項)

お客さまからお預かりした大切な貯金・積金を、資金を必要とされている組合員、地域にお住まいの方や事業者の方々へ資金を適正に供給し、農業や地域経済の活性化に寄与しています。

貸出金残高

29,062 百万円

2億円

組 合 員 25,770百万円 地 公 体 等 1,553百万円 そ の 他 1,738百万円

- *制度融資の実績 農業近代化資金
- *農業支援融資商品 営農ローン
- JA農機ハウスローン etc. *個人向けローン、事業者向け 融資についても各種ご用意して います。

貸出金以外の運用に関する事項

安全性と流動性を重視した安 定収益のため、JA県信連預金や 国債等の有価証券で運用してい ます。

JA県信連等預金残高	247, 121 百万円
有 価 証 券 残 高	11,806 百万円

組合員の皆さま・地域のお客さま

※計数は、令和元年9月末現在です。なお、記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

※職員数は、パート、アルバイト及び被出向の職員を除き、出向者、休職者及び常勤嘱託を含めた人数を記載しています。

※記載内容、商品についてご質問がございましたら、お気軽にお声掛けください。

JAバンク・セーフティーネット

JAバンクは、「破綻未然防止システム」と「貯金保険制度」により「JAバンク・セーフティーネット」を構築し、組合員・利用者のみなさまに、より一層の「安心」をお届けしています。

破綻未然防止システム

破綻未然防止のための JAバンク独自の制度



貯金保険制度

貯金者の保護のための 公的な制度

JAほくさい

身近で便利JAの店舗

店舗名 電話番号 本 店 048-561-6911 行 田 中 央 支 店 048-556-1171 支 店 048-556-2573 行 田 西 太 田 支 店 048-559-3511 店 行 田 北 支 048-557-1022 田中部支 店 048-556-2235 店 支 行 田 南 048-559-2241 原 支 店 南 河 048-557-0823 里中央支店 048-569-1321 羽生中央支 店 048-561-1009 生 北 支 店 048-565-1201 羽 子 林 支 手 店 048-563-1554 須 影 支 店 048-561-0018 羽 生 東 支 店 048-565-1200 支 048-561-0070 新 郷 店

店舗名 電話番号 加須中央支店 0480-61-0905 加 須 西 支 店 0480-61-0269 支 店 須 加 北 0480-68-5654 大 桑 支 店 0480-65-0651 深 支 店 水 0480-65-2003 埼玉志多見支店 0480-61-2318 西中央支店 0480-73-1121 支 店 \blacksquare 谷 0480-73-0298 支 種 店 足 0480-73-0064 鴻 萃 支 店 0480-73-0029 Ш 辺 支 店 0280-62-2211 大利根中央支店 0480-72-3111 東 支 店 0480-72-2802 原 0480-72-3493 道 支 店 豊 野 支 0480-72-3251 店



組合員・利用者の皆さまに、より一層の「便利」と「安心」をお届けするための農協金融システムが「J Aパンクシステム」です。

Aハングンステム」です。 このシステムに一体的 に取組むJAバンク(JA・ 信連・農林中金)の金融店 舗には、「JAバンク会員マ ーク」が掲示されておりま 2019 **上半期 DISCLOSURE** 令和元年 11 月製作

JAほくさい(ほくさい農業協同組合) 企画管理部

〒348-8513 羽生市東7丁目15番地3

Tel048-561-6911(代表) Fax048-561-4530

【ホームページ】http://jahokusai.jp

